にほんご多読（たどく）ブックス

シンデレラ

シャルル・ペロー［原作］
NPO多言語多読［監修］

Taishukan Japanese Readers

Level 2



TAISHUKAN

〈にほんご多読ブックス〉の読み方

辞書を使わないで、すらすら読めるレベルの本を楽しくたくさん読むこと、これが「多読」です。多読は日本語の勉強にとても大切です。「にほんご多読ブックス」には、昔話や小説、伝記、ノンフィクションなどいろいろな話が入っています。次のルールを守って楽しみながらどんどん読みましょう。

●多読のための４つのルール

1 やさしいレベルから読む

2 辞書を引かないで読む

3 わからないところは、とばして読む

4 進まなくなったら、他の本を読む

にほんご多読ブックス
Taishukan Japanese Readers

Level
2

シンデレラ

シャルル・ペロー［原作］
NPO多言語多読［簡約・監修］
うめだもとこ［挿絵］

大修館書店


EBSCOhost®

昔、とてもきれいで、やさしい女の子がいました。名前はシンデレラです。
シンデレラのお母さんは、シンデレラが子どもの時、病気で死にました。
お母さんは、とてもやさしい人でした。シンデレラは、お母さんに本を読んでもらったり、歌を歌ってもらったりしました。シンデレラは、お母さんが大好きでした。
でも、今、シンデレラは、お母さんがいませんから、お父さんと二人で暮らしています。



ある日の夜、お父さんがシンデレラに言いました。

「新しいお母さんが来るよ」

それを聞いて、シンデレラは言いました。

「まあ、うれしい！」

「きれいでやさしいお母さんだよ。お姉さんも二人来るよ」

「まあ、お姉さんも！　うれしいわ」

——早く新しいお母さんに会いたい——

と、シンデレラは思いました。



シンデレラの家に新しいお母さんが来ました。でも、そのお母さんはきれいではありませんでした。そして、やさしくありません。

二人のお姉さんもきれいではありません。やさしくありません。

新しいお母さんと二人のお姉さんはシンデレラが嫌いでした。シンデレラが、とてもきれいだったからです。

三人は、いつもきれいな服を着て遊んでいました。家の仕事を何もしません。

「シンデレラ！　洗濯して！」

「はい」

「シンデレラ！　掃除して！」

「はい」

「シンデレラ！　ご飯はまだ？」

「はい、今すぐ」

シンデレラは、朝から夜遅くまで働かなければなりませんでした。いつも汚い服を着ていました。でも、お母さんやお姉さんたちより、シンデレラのほうがきれいでした。



今日と明日、お城でパーティーがあります。二人のお姉さんもパーティーに行きます。二人のお姉さんは、きれいな服を着て、お城へ行きました。シンデレラはきれいな服がありませんから、行くことができません。シンデレラは悲しくて泣きました。

——私もパーティーに行きたい——

「泣かないで、シンデレラ」

誰かの声が聞こえました。シンデレラが顔を上げると、一人のおばあさんが立っています。手に一本の杖を持っています。

「シンデレラ、朝から夜遅くまでよく働くね。パーティーに行きたいんだね？じゃあ、私と一緒に来なさい」

おばあさんは、外へ出ていきました。

そして、シンデレラに言いました。

「かぼちゃを一つ取ってきなさい」

シンデレラは、かぼちゃを一つ取ってきました。おばあさんが、杖でそのかぼちゃに触ると、そのかぼちゃは金色のきれいな馬車になりました。





次に、六匹の白いねずみに触ると、六頭の
馬になりました。黒いねずみに触ると、
男の人になりました。そして、おばあさん
は、シンデレラの服を見て言いました。

「その服ではだめだね」

おばあさんが杖でシンデレラに触ると、
汚い服はとてもきれいな服になりました。

「まあ！ うれしい。おばあさん、
ありがとう」

シンデレラは、とても喜びました。



おばあさんは、シンデレラに、とても
きれいなガラスの靴をあげて言いました。
「さあ、これをはいて馬車に乗りなさい。
でも十二時までに帰ってくるんですよ。
十二時になると、馬車はかぼちゃになり
ますよ。馬は白いねずみに、男の人は
黒いねずみに、きれいな服は汚い服に…」
「はい、わかりました。十二時までに帰って
きます」
シンデレラは、馬車に乗って、お城へ行き
ました。

馬車はお城に着きました。シンデレラは、お城に入っていきました。広い部屋でたくさんの人が踊っていました。きれいなシンデレラを見て、みんな踊りをやめました。

「とてもきれいな人ね」

「誰でしょう？」

王子さまが出てきて、シンデレラに言いました。

「私と踊ってください」

王子さまはシンデレラと楽しく踊ったり話をしたりしました。



シンデレラが時計を見ると、十二時少し前です。シンデレラは王子さまに言いました。

「私はもう帰らなければなりません。さようなら」

シンデレラは静かに部屋を出て、馬車に乗って帰っていきました。

家に着きました。十二時です。馬車はかぼちゃになりました。馬は白いねずみに、男の人は黒いねずみになりました。シンデレラのきれいな服は汚い服になりました。

次の日の朝、お姉さんたちはシンデレラにパーティーの話をしました。

「立派なパーティーだったわ」

「たくさんの人が来たの。とても楽しかったわ」

「その中に、とてもきれいな人がいたのよ」

「王子さまは、その人とだけ踊っていたわ」

シンデレラは言いました。

「私もそのきれいな人に会いたいわ。きれいな服を着て、パーティーに行きたい…」

「ははは。それはだめよ」

「そうよ、シンデレラはだめよ」

その日の夜も、二人のお姉さんは、パーティーに行きました。

お姉さんたちがいなくなると、昨日のおばあさんがまた来ました。そして、シンデレラを杖で触りました。シンデレラは、昨日より、もっときれいになりました。

シンデレラがお城に着くと、王子さまが出てきました。そして、またシンデレラとだけ踊りました。

ボーン

時計の音です。シンデレラは時計を見ました。

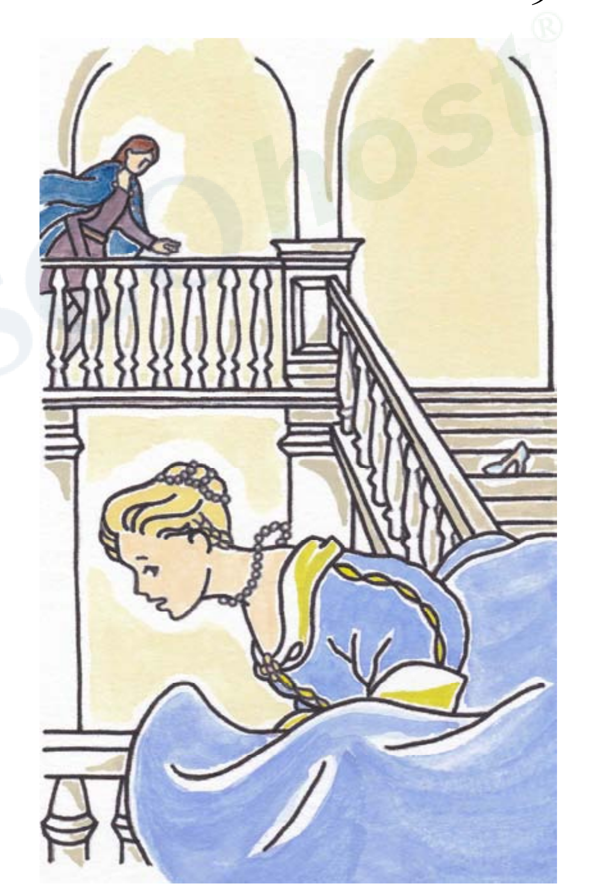
「あ、大変！」

時計の音が十二回聞こえると十二時です。

シンデレラはびっくりして、急いで部屋を出ていきました。

「待ってください！」

王子さまは、大きな声で言いましたが、シンデレラは止まらないで階段を下りていきます。そして馬車に乗って、帰っていきました。



王子さまが急いで部屋を出て、階段を下りていくと、階段にシンデレラのガラスの靴が一つありました。



王子さまはシンデレラを忘れることができません。

――この小さなガラスの靴は、あのきれいな人の靴だ。

どこにいるんだろう？　あの人と結婚したい――

王子さまは家来に言いました。

「あの人をここに連れてきなさい」

家来は、ガラスの靴を持って町へ行きました。そして、女の人たちにガラスの靴をはいてもらいました。でも、そのガラスの靴は小さくて、誰もはくことができませんでした。

シンデレラの家にも家来が来ました。お姉さんたちは、

「これは、私の靴よ」

と言って、一生懸命大きい足を靴に入れました。

でも、はくことができませんでした。その時、家来はシンデレラを見ました。

「あなたも、はいてください」

お姉さんたちは、言いました。

「シンデレラも？」

「シンデレラはパーティーに行かなかったんだから、はかなくていいわよ」





でも、家来の一人はまた言いました。

「あなたもはいてください」

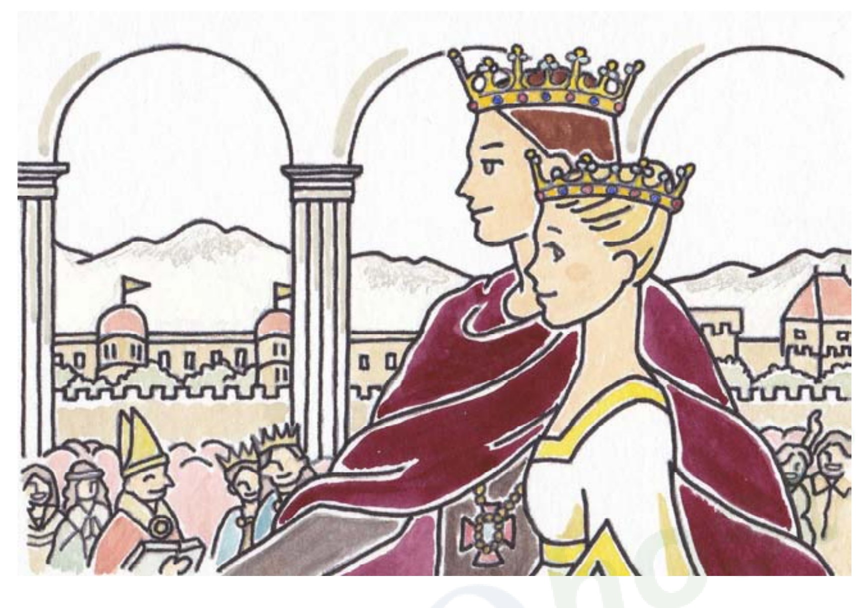
シンデレラがガラスの靴に足を入れました。

シンデレラはガラスの靴をはくことができました。

シンデレラはもう一つのガラスの靴をポケットから出しました。家来は言いました。

「あなただったのですね」

お姉さんたちは、びっくりして何も言うことができません。



すると、あのおばあさんが来て、杖で
シンデレラの汚い服に触りました。
シンデレラの服はきれいな服になりました。

家来は、シンデレラをお城に連れて
いきました。王子さまとシンデレラは、
結婚しました。そして、いつまでも楽しく
暮らしました。

●原作者

シャルル・ペロー　Charles Perrault（1628-1703）

＊　＊　＊

フランスの詩人・作家。ルイ十四世の下で働きました。有名な『ペロー童話集』は、農民の間に伝わる民話をもとに、女性や子どもに読みやすく童話に変えたものです。他に『長靴をはいた猫』『眠りの森の美女』『青ひげ』など、数々の名作があります。

［監修者紹介］

NPO 多言語多読（エヌピーオー　たげんごたどく）

2002年に日本語教師有志が「日本語多読研究会」を設立し、日本語学習者のための多読用読みものの作成を開始した。2012年「NPO 多言語多読」と名称を変更し、日本語だけでなく、英語、韓国語など、外国語を身につけたい人や、それを指導する人たちに「多読」を提案し、支援を続けている。http://tadoku.org/

主な監修書：『レベル別日本語多読ライブラリー　にほんご　よむよむ文庫』レベル 0、1、2、3、それぞれ vol. 1 ～ 3、レベル 4　vol. 1 ～ 2、『日本語教師のための多読授業入門』（ともにアスク出版）

＊ この本を朗読した音声は、NPO 多言語多読のウェブサイトからダウンロードできます。http://tadoku.org/learners/book_ja/mp3downloads

〈にほんご多読(たどく)ブックス〉vol. 2-3
シンデレラ

NDC817／19p／21cm

電子書籍版――2015年12月1日

監修者――NPO 多言語多読(たげんごたどく)
発行者――鈴木一行
発行所――株式会社 大修館書店
〒113-8541　東京都文京区湯島2-1-1
電話　03-3868-2651（販売部）　03-3868-2290（編集部）
振替　00190-7-40504
［出版情報］　http://www.taishukan.co.jp

表紙組版――明昌堂
制作所――壮光舎印刷



本書は、2014～2015年に発行された「にほんご多読ブックス」シリーズ（NPO多言語多読　監修・発行）の複製（リプリント）版です。

シンデレラ

継母と姉たちにいじめられているシンデレラ。お城のパーティーに行きたくても、きれいな服がありません。そこに現れたのは…。シャルル・ペローの童話。

Cinderella

Cinderella has been bullied by her stepmother and stepsisters. She wants to go to the ball at the palace but she doesn't have a dress for the party… A famous story written by Charles Perrault, a 17th-century French author.



0	入門	Starter
1	初級前半	Beginner
2	**初級後半**	**Elementary**
3	初中級	Pre-Intermediate
4	中級	Intermediate
5	中上級	Pre-Advanced